一般社団法人　司法心理研究所主催

犯罪心理鑑定講座

OSAKA

日時：2018年9月22日（土）13:30～18:30
会場：ドーンセンター　大会議室
（大阪市中央区大手前1-3-49）

KYOTO

日時：2018年10月20日（土）13:30～18:30
会場：花園大学　自適館201号室

HTTP://KANSAIJPI.NET/

一般社団法人　司法心理研究所主催

犯罪心理鑑定講座

講師紹介

●代表理事　橋本　和明（花園大学　教授）
元家庭裁判所調査官。2006年3月、大阪家庭裁判所の主任家庭裁判所調査官を退職。
同年4月より、花園大学社会福祉学部教授として就任し、数多くの犯罪心理鑑定に携わっている。

●理事　横山　巌（弁護士）
元裁判官。依願退官後、2008年6月より弁護士。大津市立中学校におけるいじめに関する第三者調査委員会委員（委員長）を務める。

●理事　笠原　麻央（弁護士）
2008年に弁護士登録後、大阪弁護士会子どもの権利委員会（学校部会）、大阪府教育委員会スクールロイヤー、市町村教育委員会の学校問題解決サポート・チームに所属する。

●嘱託研究員　藤原　航（弁護士）
2009年に弁護士登録後、関西学院大学司法研究科アカデミックアドバイザーや大阪弁護士会刑事弁護委員会捜査・公判実務部会長などを務め、複数の裁判員裁判を担当している。

●嘱託研究員　桧谷　真美（臨床心理士）
●嘱託研究員　二見　真美（臨床心理士）
●嘱託研究員　郭　知陽（臨床心理士）

研修内容

●講義(1)「犯罪心理鑑定とは何かを知る」
犯罪心理鑑定は精神鑑定とは違い、犯罪行為に対する心理学的アプローチを通して動機や犯行のメカニズムを解析したり、情状面での考慮の余地があるかどうかを明らかにするものです。ここでは、概論的に学習し、その方法や実務について学びます。

●講義(2)「犯罪心理鑑定に必要な法律的基礎知識」
刑事裁判、少年審判についての法律的な基礎知識を学び、犯罪心理鑑定をどのように活用させるかを学びます。

●模擬裁判
模擬事例を参考にしながら、実際に犯罪心理鑑定人として証言をする模擬裁判を体験します。
※模擬事例はメールにてお送りいたします。模擬裁判での証言希望者は申込時にその旨記載下さい。

●グループディスカッション
実際に犯罪心理鑑定を経験している臨床心理士を囲み、研修を通して考えたことなどをグループで共有します。

申込方法

●参加資格　法曹や教育、福祉、司法分野で活躍されている弁護士、臨床心理士等の対人援助職に従事する者、またはそれらを学んでいる大学院生。
※尚、本研修は、日本臨床心理士資格認定協会ポイント（2p）を申請予定です。

●申込要領　以下の項目をご記入の上、司法心理研究所（kansaijpi_office@yahoo.co.jp)までお申込み下さい。
①お名前（ふりがな）　②ご職業　③ご所属（勤務先）　④メールアドレス
⑤電話番号（携帯電話など必ず連絡がつくもの）　⑥臨床心理士の方は臨床心理士番号

●定　　員　50名（先着順）

●費　　用　10000円（当日会場受付にてお支払いください）

●申込締切　大阪会場：2018年9月15日（土）
京都会場：2018年10月13日（土）　※両日、定員になり次第締め切ります

HTTP://KANSAIJPI.NET/